

Photoshop + Canonプラグインソフト(Print Studio Pro)でプリント

2021年4月27日更新

使用OS	プリンタ	表示ソフトウェア
Windows 10	Canon PIXUS PRO-10S	Adobe Photoshop プラグインソフトウェア「Canon Print Studio Pro」で プリント

<準備>

あらかじめ、CanonホームページからCanon Print Studio Proをダウンロードしてインストールする必要があります。

<https://cweb.canon.jp/drv-upd/bj4b/win-pro-psp.html>

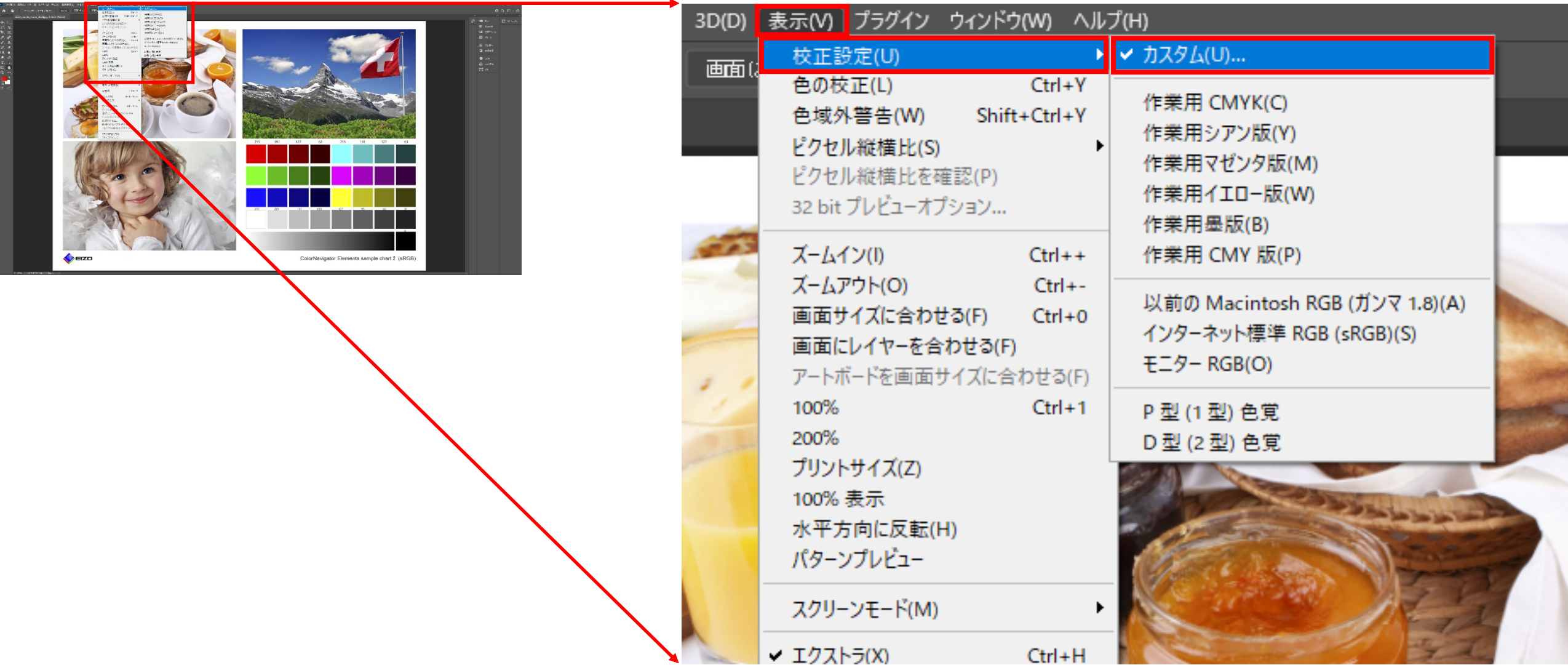
<操作手順のポイント>

- ① 写真をプリントする前に、「■Adobe Photoshop上でプリントの色合いを確認する(校正設定)」を実施してプリントの色合いを確認します。
 - ② モニター上の写真プリントの色合いを見ながら現像・レタッチをした後、「■プリント設定を行いプリントする」を実施してプリントしてください。
- ※使用する写真用紙の種類を変えたときは、①②ともに設定しなおしてください。

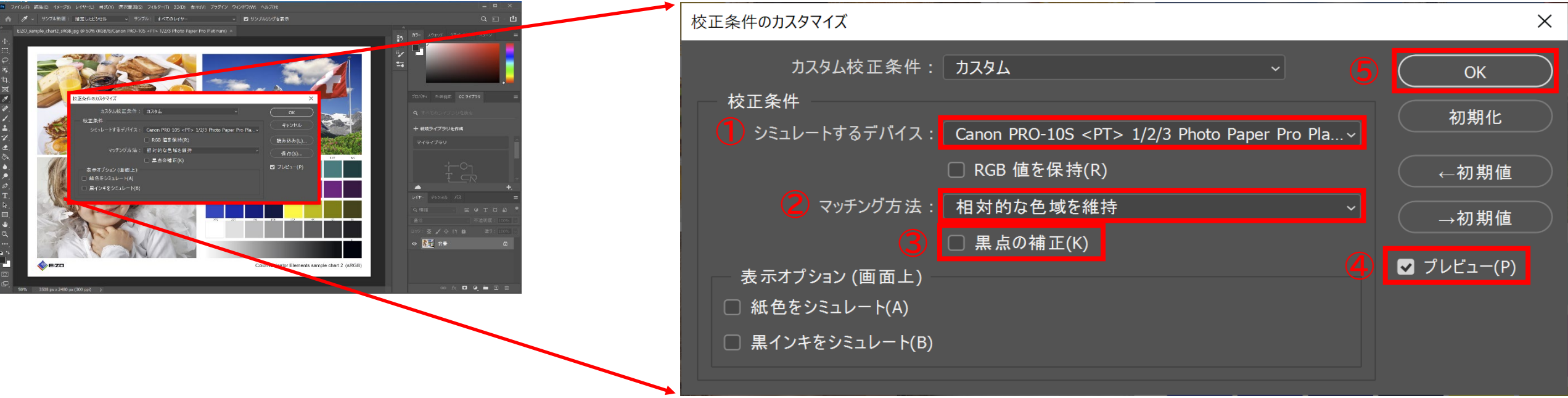
■ Adobe Photoshop上でプリントの色合いを確認する

Adobe Photoshopには、プリントする前にプリントの色合いをモニター上で確認できる機能があります。Adobe Camera Rawでの現像やAdobe Photoshopでのレタッチ等補正のあとは、正確に色の確認を行ったうえで、プリントすることをお勧めしています。手順は以下の通りです。

1.Adobe Photoshop上部の「表示」のプルダウンメニューで「校正設定」にマウスカーソルを持っていき、右に展開したメニューから「カスタム」を選択してください。



2.「校正条件のカスタマイズ」が表示されたら、シミュレートするデバイスに使用する用紙の「プリンタプロファイル」を設定し、マッチング方法は「相対的な色域を維持」、黒点の補正は「✓マークをつけない」、プレビューに「✓マークをつける」を設定したうえで、「OK」をクリックしてください。



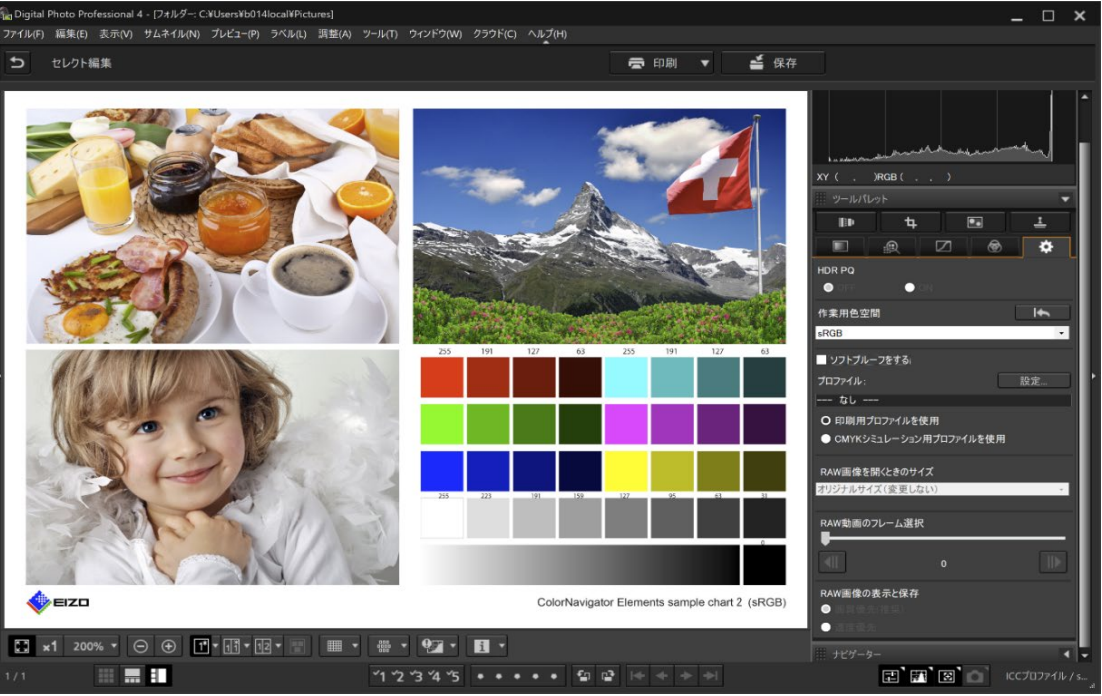
① シミュレートするデバイス
シミュレートするデバイスにプリンタプロファイルを設定すると、使用するプリンタ・用紙の発色を考慮した色を事前にPhotoshop上で表示できます。プリンタプロファイルとは、プリンタ機種と用紙種の組み合わせによる色特性を記述したデータです。入手方法は、プリンタ付属CD、プリンタメーカーや用紙メーカー各社のホームページからダウンロードしてお使いください。

② マッチング方法
「相対的な色域を維持」は、プリンタの色再現域を超えた色が合った場合、再現できるもっとも近い色に変換し、再現域の中におさまっている色はそのままプリントする方法で、こちらをお勧めします。一方、「知覚的」は、全体を圧縮してプリンタの色再現域におさめる方法で、階調のつながりを意識した仕上がりととなります。

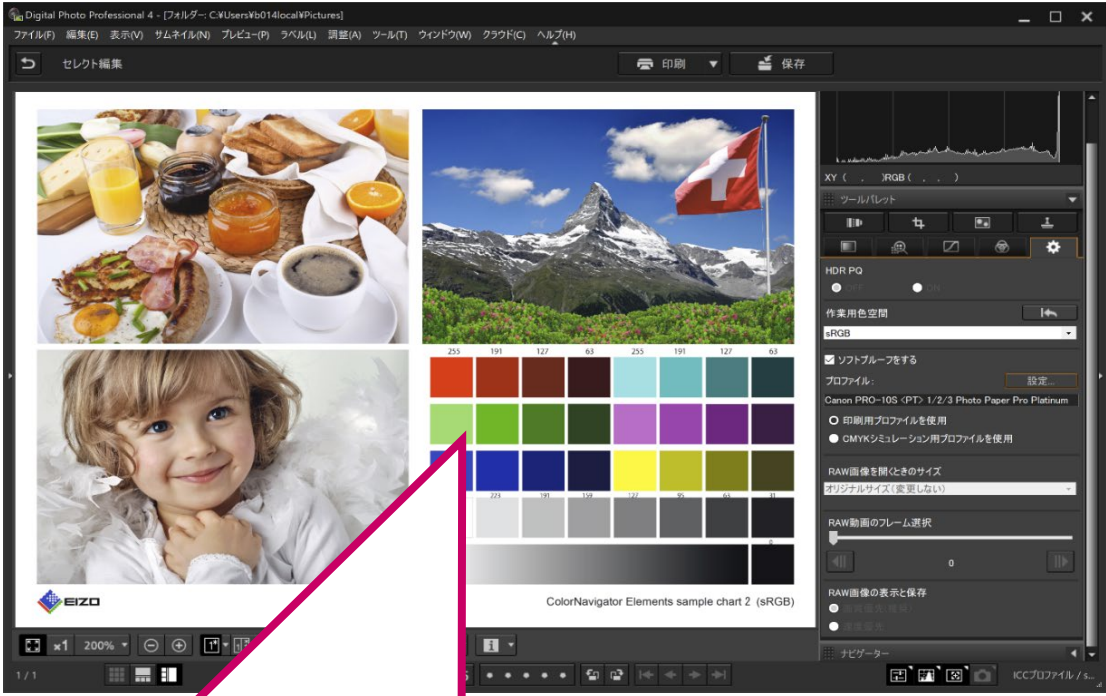
③ 黒点の補正
モニターで見ていたRGB値をプリントのCMYK値に変換する際に、黒点の差の絶対値を補正します。Canon社が提供するプリンタプロファイルには黒点補正情報が既に埋め込まれているため、チェックは不要です。

3.この状態で画像データの最終色確認を行ってください。

【校正条件設定前】



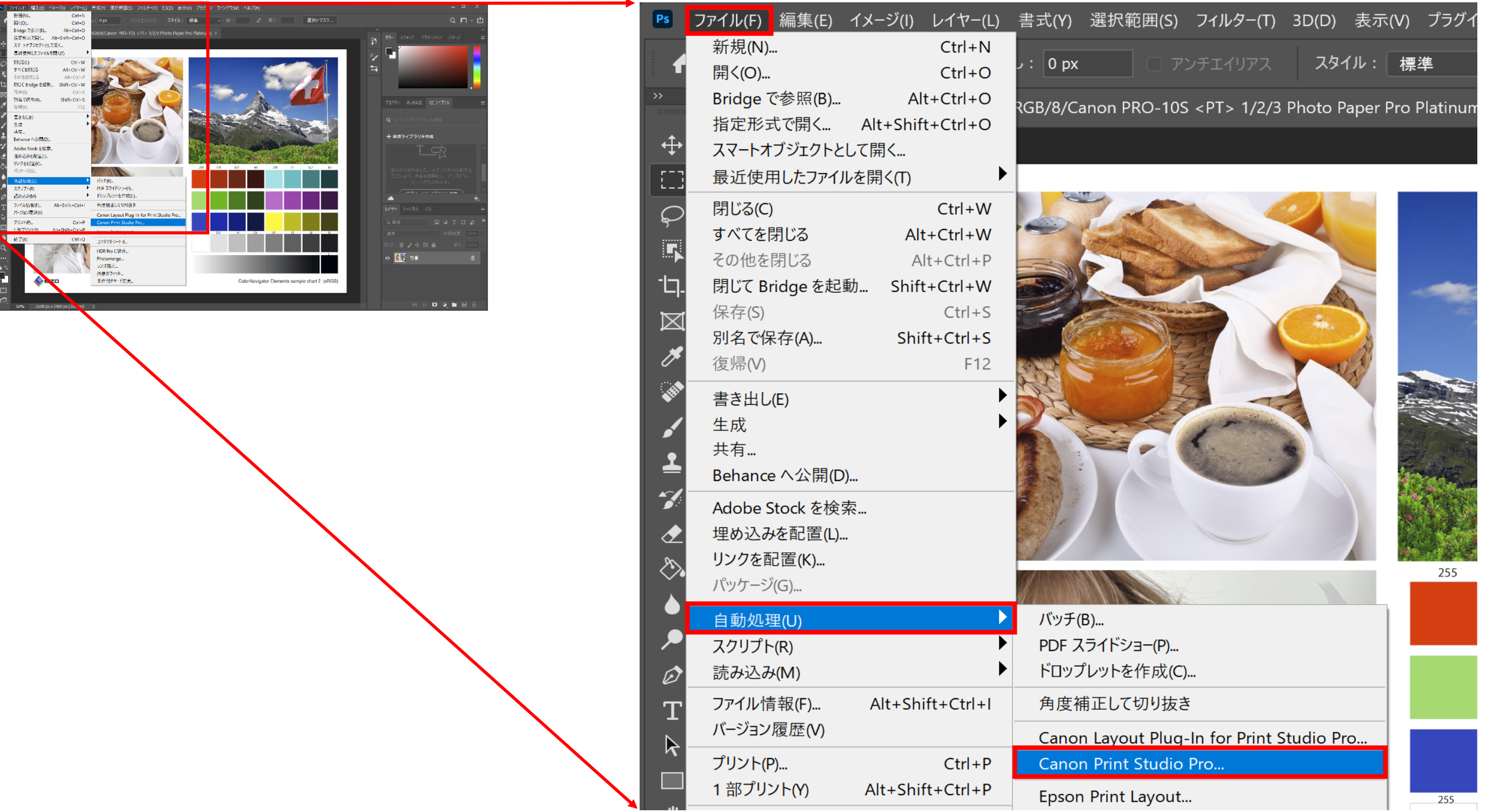
【校正条件設定後】



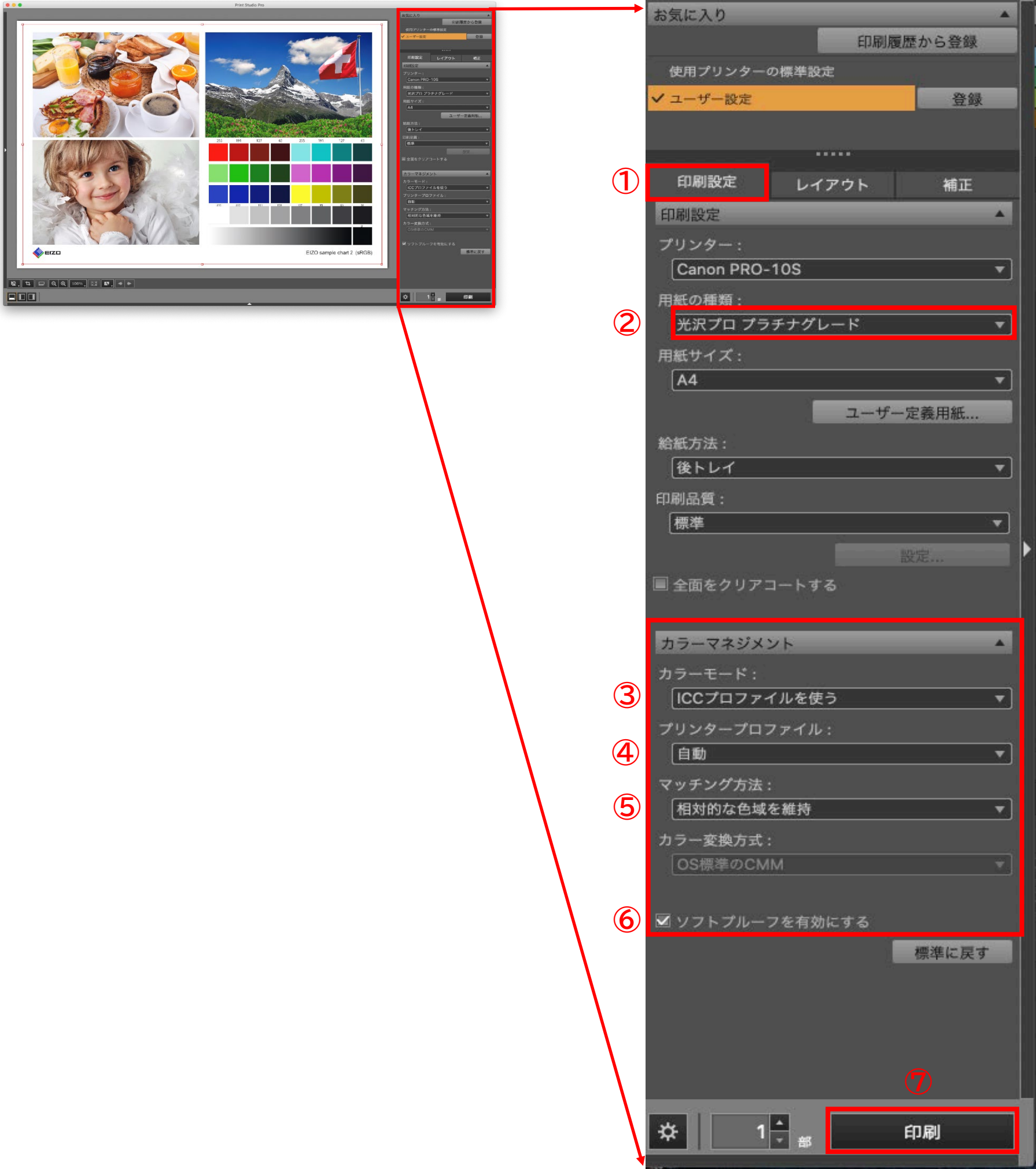
お使いになるプリンタと用紙の再現色域を超えた色は変化して表示されます。

■ プリント設定を行いプリントする

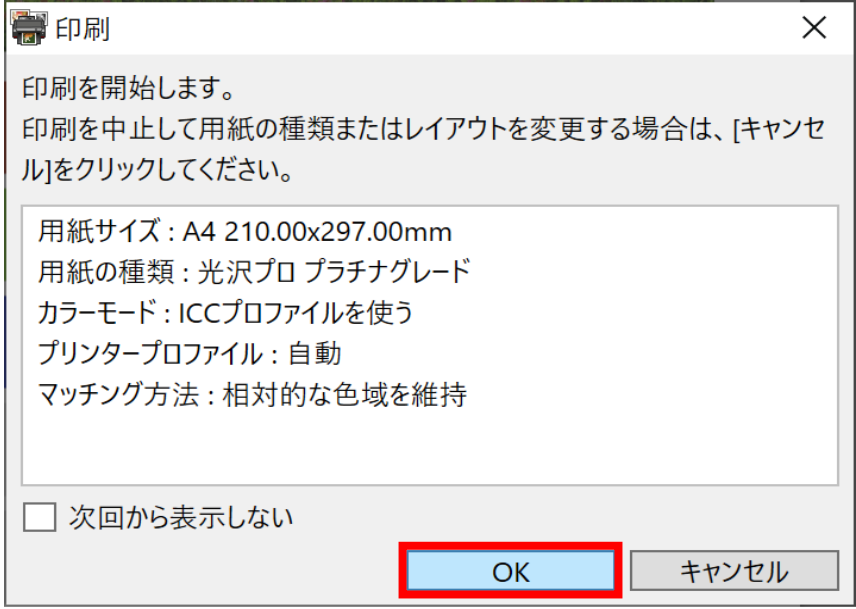
1.Adobe Photoshop左上の「ファイル」のプルダウンメニューから「自動処理」にマウスカーソルを持っていき、右に展開したメニューから「Canon Print Studio Pro...」を選択してください。



2. Canon Print Studio Proが起動したら、右側の項目を設定してください。
まず「印刷設定」のタブの中にある「用紙の種類」を設定します。次に「カラーマネジメント」を設定します。カラーモードは「ICCプロファイルを使う」、プリンタプロファイルは「自動」、カラーマッチング方法は「相対的な色域を維持」、ソフトプルーフを有効にするは「✓マークをつける」が写真プリントにお勧めの設定になります。
以上を設定のうえ、必要に応じて「印刷設定」「レイアウト」「印刷部数」を設定して、「印刷」をクリックしてください。



3. 設定した内容の確認メッセージが表示されるので確認した上で「OK」をクリックしてください。



4.モニター表示との比較、プリントの出来上がりを正しく確認するには、色温度が5000K、平均演色評価数(Ra)が90以上の照明をご使用ください。

